

プレスキルトの手法でつくる♪ カードケースカバー

制作時間のめやす: 1時間

材 料 単位cm

表布(柄)	4×15 5枚(5種類)
表布(無地)	13×6.5(横) 2枚
裏布	13×25
キルト綿	13×26
ゴム	0.5~0.6幅×16



出来上がりサイズ
縦11cm×横8cm(カバー装着時)

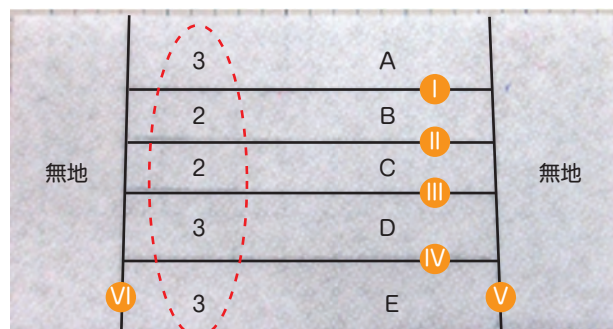
作り方

- 1 まずはじめに表布(柄)の並べる順番を決めましょう。



- 2 次にキルト綿にしるしをつけます。

単位 cm

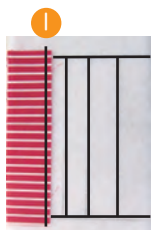


柄に合わせてお好みで幅を調節して下さい。
※AとEには1cmのぬいしろを含みます。

- 3 表布を作っていきます。先ほどしるしをつけたキルト綿の中央部分に、2で決めた幅の目安にそって布を縫いつけていきます。

3-1

A布(表)を①の線より7mm出して置きます。



3-2

A布の上にB布を中表になるように重ね、パッチワーク押さえのガイドに合わせて縫い合わせます。



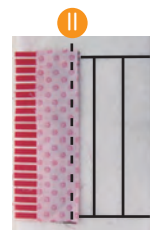
3-3

B布を表を返し②の線より7mm出たところで布をカットします。
この7mmがぬい代です。



3-4

B布の上にC布(裏)を上を重ね、同様に縫い合わせます。
※D布、E布も同様に縫う



ポイント!
パッチワーク押さえのガイドに布端を合わせて縫うと、約7mmのぬいしろで縫うことができます

4 柄布の両端に無地布を縫いつけて表布を完成させます。

4-1

無地布(裏)をVの線より7mm出して置き、ガイドに合わせて縫い合わせます。



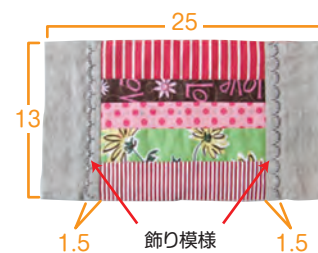
4-2

4-1と同様に左側の無地布も縫い合わせます。



4-3

無地布に飾り模様を入れ、13cm×25cmの大きさに表布を整形します。



※飾り模様は接ぎ合わせ位置から1.5cm以内に入れる

5 ゴムと裏布をつけます。

5-1

左側の接ぎ合わせ部分にゴムを仮止めします。

接ぎ合わせライン



0.7~0.8 仮止め

接ぎ合わせライン

5-2

表布と裏布を中表に合わせ、まわりを縫い合わせます。(返し口5cm)

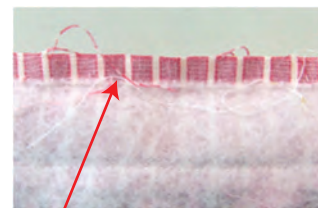


返し口

5

5-3

ぬい代の綿をカットし、表に戻します。(布を切らないように注意)



6 最後の仕上げです。柄布から左右とも1.5cmの位置で折り返し、上下を端ミシンで縫いとめます。その際、ゴムを縫わないように注意してください。



1.5

1.5



ゴムを縫わないように注意する

端ミシン



完成♪